

平成 28 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名		
一般	07	01	03	174400	外国人観光客誘致促進事業(新規)		
総合計画	分野	しごと					
	政策	1-4	観光の振興				
	施策	2	観光情報の発信				
目的	訪日外国人観光客を増加させる						
対象	外国人観光客						
意図	交流人口の拡大による経済効果						
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること							
<input type="checkbox"/> 商談会への参加 国内外で開催される外国人観光客誘致商談会への参加 <input type="checkbox"/> 外国人観光客誘致促進事業への支援 案内所業務、外国人向けパンフレット作製、現地メディアを利用した台湾人観光客の誘致、外国人受入研修会の開催等に対する支援 <input type="checkbox"/> 関係団体負担金 外国人観光客の誘致を促進するために加入している団体への負担金 <input type="checkbox"/> 施設内表記の多言語化 外国人の集客がある13施設において施設内表示板の多言語表記の整備 <input type="checkbox"/> 外国人観光客誘致の広域連携 遠野市、平泉町と連携し、台湾プロモーション強化、多言語パンフレット制作、モバイルWi-Fiルーター貸出、体験プログラムの開発を実施							
市民参画の有無 [ 無 ]							
市民協働の形態		共催		実行委員会・協議会		事業協力・協定	
		後援・協賛		補助・助成		委託	
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)	
①	国内外で開催される商談会への参加回数	回	計画		3		
			実績		8		
②			計画				
			実績				
③			計画				
			実績				
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)	
①	訪日外国人観光客入込数【暦年】	人	目標		22,000		
			実績		23,012		
②			目標				
			実績				
③			目標				
			実績				
成果指標の達成度	目標値より高い		<input type="radio"/>	概ね目標値どおり		目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
外国人観光客数の7割上を占めている台湾からの観光客が前年比で1.5倍となっている。特に観光客数が減少する1月～3月期においては、約6倍の伸びを示している。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	国内人口減少に伴う国内観光客の減少は避けられないことから、外国人観光客誘致に取り組むことは妥当である。
	<input type="radio"/> 妥当である	
	見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	
有効性	成果の向上余地	観光関係事業者とのネットワーク構築や情報収集を進めることにより、効果的な事業展開が期待できる。
	<input type="radio"/> 向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	様々な商談会等への参加や各種メディアを活用した情報発信が欠かせない上、相手国の状況に応じた対応が必要となるため現状での削減余地はない。
	事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある <input type="radio"/> どちらも削減余地がない	
公平性	受益と負担の適正化余地	観光振興は市全体が受益となる。
	受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある <input type="radio"/> 適正である	
総合評価 …上記評価結果の総括		
訪日外国人観光客が国内で増加し続けている中、東北地方のみが一人負けの状態にあり、対応策が急務となっている。東北観光推進機構が広域観光周遊ルート形成計画「日本の奥の院・東北探訪ルート」を進行中であることから、当市も事業主体の一員として取り組む必要がある。		

平成 28 年度 事業説明資料

【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-ト	事業名
一般	07	01	03	174400	外国人観光客誘致促進事業(新規)

単位：千円

		27年度 決算額(A)	28年度 決算額(B)	29年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費			18,026		18,026
財 源 内 訳	国・県		10,463		10,463
	地方債				
	その他				
	一般財源		7,563		7,563

事業期間	<input type="radio"/> 単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	-----------------------------	------	-----------------

部重点施策における目標

国内外から多くの観光客を誘引し、賑わいを創出します。

事業開始の背景・経緯

訪日外国人観光客が増加し続けているなか、東北地方のみが効果を波及されていないことから、対応策が急務となっている。

事業概要

- 商談会への参加  
国内外で開催される外国人観光客誘致商談会への参加
- 外国人観光客誘致促進事業への支援  
案内所業務、外国人向けパンフレット作製、現地メディアを利用した台湾人観光客の誘致、外国人受入研修会の開催等に対する支援
- 関係団体負担金  
外国人観光客の誘致を促進するために加入している団体への負担金
- 施設内表記の多言語化  
外国人の集客がある13施設において施設内表示板の多言語表記の整備
- 外国人観光客誘致の広域連携  
遠野市、平泉町と連携し、台湾プロモーション強化、多言語パンフレット制作、モバイルWi-Fiルーター貸出、体験プログラムの開発を実施

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

訪日外国人観光客の誘致には、一自治体のみでの活動では限界があるため、広域的に連携した取り組みが必要である。

担当部署 部名 商工観光部 課名 観光課 担当係長 似内 泉 内線 288 (単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。  
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

① 国内外で開催される商談会への参加 491千円

- ツーリズムEXPOジャパン2016、台北国際旅行博他

② 外国人観光客誘致促進事業への支援 4,000千円

- 国内外で開催される商談会への参加、出展
- 日本の観光情報を発信しているホームページ「ラーチーゴー」への掲載
- 外国語（英語、中国語（繁体字、簡体字）、ハングル語）観光パンフレットの作製

③ 関係団体(事業)負担金 454千円

- 北東北三県観光立県推進協議会国際観光部会負担金 104千円
- 日本政府観光局賛助団体負担金 300千円
- 台湾訪日旅行マーケティング事業参加負担金 50千円

④ 施設内表記の多言語化 6,047千円

- 宮沢賢治記念館・イーハトーブ館・童話村・博物館・新渡戸記念館  
道の駅石鳥谷(酒匠館)・道の駅とうわ・交流会館・大迫文化財センター  
高村光太郎記念館・まちなかビジターセンター・南部杜氏伝承館  
萬鉄五郎記念美術館 計13施設

⑤ 外国人観光客広域誘致業務委託 7,035千円

- プロモーション強化
  - ①台湾メディア、旅行エージェント等の招請
  - ②留学生等モニターツアー
  - ③台湾での現地PR
  - ④台湾向け観光情報ウェブサイトでの情報発信
- 受入環境整備
  - ①多言語パンフレット制作
  - ②Wi-Fi環境整備
- 滞在コンテンツ充実・強化
  - ①体験プログラムの開発